



ER LIFE NEEDS BASKETBALL **CAMP**

バスケットボールを通じた
次世代人材育成&防災学習プログラム

ER **CAMP**



ERCAMP
LIFE NEEDS BASKETBALL

キャンプのご紹介

ER キャンプとは？



ER CAMPは東野 智弥氏が行っていた「クラッシャーキャンプ」を株式会社ERUTLUCが引き継いで立ち上がった、新しいキャンプです。

クラッシャーキャンプとは、「同じTシャツを着た選手が、チームや年代を越えて様々な人と、楽しく一生懸命バスケットをする」という目的で47都道府県のバスケット有志と協力して実施していました。

その想いのバトンを株式会社ERUTLUCが引き継ぐということから、CRUSH「ER」と「ER」UTLUCを取って『ER CAMP』となり、今後、事業を推進していきます。



CRUSHER Basketball Camp 先駆者



東野 智弥 Tomoya Higashino

1970年生まれ、石川県加賀市出身。

2016年6月よりJBA技術委員会委員長。また現在、理工学研究科都市人間環境学
選考沿岸まちづくり：有川太郎教授に師事し、「バスケットER：防災教育」を考える。

小学3年からバスケットボールを始め、錦城中学校で北信越大会で活躍、北陸高校ではインターハイ優勝を経験。早稲田大学、アンフィニ東京（現さいたまブロンコス）でプレーし、引退後はアメリカ・オレゴン州のルイス&クラーク大学にコーチ留学し、アシスタントコーチを務める。1996年よりCRキャンプを始め19年間行う。帰国後に国内各チームでコーチを歴任。主なものとして2002年にトヨタ自動車（現アルバルク東京）をアシスタントコーチとしてJBLスーパーリーグで優勝したほか、2015年には浜松・東三河フェニックス（現三遠ネオフェニックス）を率いてbjリーグ優勝。2004～2006年、2010～2012年には男子日本代表コーチも務める。2012年夏には、ミルウォーキー・バックスの招待コーチとしてNBAサマーリーグに参加。早稲田大学大学院スポーツ科学研究科トップスポーツマネジメントを2012年3月修了。2019年11月よりFIBA・WABCエグゼクティブメンバーに就任。

2016年Bリーグ開幕より、理事、特任理事（現在）を歴任。

左：岩手県大槌町・四戸（しのへ）さん、右：東野



ERUTLUC 代表



鈴木 良和 Yoshikazu Suzuki

1979年6月生まれ。茨城県つくば市でバスケットボールをはじめ、筑波西中学校から県立並木高校へ進学。その後は指導者としての道を志し、千葉大学のスポーツ科学課程に進学。千葉大学では同大学教授の日高哲朗氏に師事し、指導者としての礎を築く。

その後、WJBLチャンソン化粧品の練習補助や2003年に征山で行われたアジア大会に男子日本代表のテクニカルスタッフなどを経験。時を同じくして、千葉大学大学院に進学し、そこでバスケットボールの家庭教師という事業を立ち上げる。その後、ドイツ、チェコ、スペイン、イタリアでジュニア期のコーチングについて学び、2007年に株式会社ERUTLUCを設立。現在、指導者約80名、社員13名、年間4000件以上の指導を行う事業を運営している。

各都道府県協会の指導者講習会も数多く担当しており、2016年からJBA技術委員会指導者養成部会員、ユース育成部会員として活動し、U12、U13ナショナルキャンプのヘッドコーチ、男子日本代表のサポートコーチとしても活動している。男子U22代表のスプリングキャンプのクリニックやWJBLチームのオフシーズンのワークアウトを担当するなど、バスケットボール界においてトップと育成年代をつなぐという役割を担う。2024年には、女子日本代表アシスタントコーチとして、パリオリンピック出場を果たした。





LIFE NEEDS BASKETBALL

「バスケットは人生を豊かにする！」という考えをもとに

楽しく一生懸命 をモットーにキャンプを行い、

1日をいつもと違うバスケットを新たなコーチから、
他チームの選手たちと共に、チャレンジするキャンプ。

キャンプが終わっても、残りの364日を

変化・成長 を促す試みをする！！

キャンプ内容 | 午前



外部講師によるクリニック

普段教わることができないトップコーチから、教わることで新たな発見や学びを提供。

楽しく一生懸命バスケをモットーにキャンプを行い、色々な考え方に触れて、365日の1日をいつもと違うバスケを指導者の方と一緒に経験し、残りの364日を変化・成長を促す。

エルトラックが優秀なコーチをコーディネートして毎年のコーチングを組み立てて実施。





防災 (Emergency Room) 講習会

地域ごとの問題点が違うため、各地域の市役所の防災課や消防に依頼し、防災または救命救急の講習を実施。

ER CAMPの開会式と閉会式にて防災への意識について、選手にアンケートを取る。

クリニックや3x3、そして防災講習を通して、**防災への意識の高まり**を確認する。



キャンプ内容 | 午後



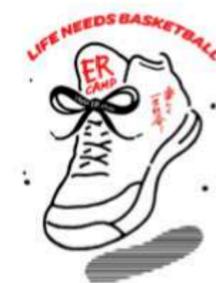
実戦で技術を試すための3x3

クリニックで教わったことを試す機会。
3x3は5on5に比べて、コートに立つ人数が少ないため、ボールに触れる機会（チャレンジできる機会）が多くなります。
また、個人の使えるスペースが広いいため 1on1の成功体験が積みやすい。さらに、3x3ではコーチがいないことも大きな特徴で、選手の主体性を育むことにプラスになる。

バスケットボールがBasketballを教えてくれる。



Emergency Room



午前

外部講師によるバスケットクリニック



午後

技術を試すための3x3実践



お昼休憩

防災教育

バスケットとの掛け合わせ機会を創出

Emergency Room



バスケット（スポーツ）と
防災教育を掛け合わせて
両方の価値を得る

バスケットで学ぶこと

- たくさんボールに触れる
- 1on1の成功体験
- 選手の主体性を育む

防災教育で学ぶこと

- 避難訓練（高台を知る）
- 継続的な防災の意識
- コミュニティの構築

ER CAMPで期待される効果

1. **連帯感の強化:** 部活・学校と保護者との一体感とコミュニティ絆
2. **情報共有:** イベントでの災害対応策の拡散（避難場所周知）
3. **明確な役割分担:** 災害時の迅速な行動のための事前割り当て
4. **地域リーダーの浮上:** イベントを通じたリーダーシップの形成
5. **住民ネットワーク:** 定期的な活動でのコミュニケーション増加
6. **施設の利用:** 災害時の避難場所や物資供給点としての活用



EGOZARU様と提携

2025年度よりEGZARU様でTシャツを作成しています。
ロゴデザインは、ボールの中にERの文字が隠れているように作成し、
その文字のラインは避難経路を示すラインを
連想させるようにし、防災教育への意味を込めています。



ERCAMP
LIFE NEEDS BASKETBALL





ERCAMP
LIFE NEEDS BASKETBALL

2024年度開催実績

開催実績①②



2024年4月

神奈川県鎌倉市

参加者 選手 | 92名 (小学4~6年生/中学1年生男女)
指導者 | 8名

午前 09:30-12:00 ERUTLUCの関谷悠介によるクリニック

ランチ 12:15-12:45 中央大学有川先生による講習

午後 13:30-16:00 3x3実施 | 前半4分-1分休憩-後半4分



2024年6月

京都府京田辺市

参加者 選手 | 103名 (小学4~6年生/中学1~3年生男女)
指導者 | 6名

午前 09:30-12:00 ERUTLUCの大浦宗博によるクリニック

ランチ 12:15-12:45 精華町の防災士の方による防災講習

午後 13:30-16:00 3x3実施 | 前半5分-1分休憩-後半5分



開催実績③④



2024年8月

山梨県甲府市

参加者 選手 | 168名 (小学4~6年生男女)
指導者 | 5名 山梨学院大学男子バスケ部サポート

午前 09:30-12:00 ERUTLUCの加賀屋圭子によるクリニック

ランチ 12:15-12:45 山梨県の防災課の方による防災講習

午後 13:30-16:00 3x3実施 | 前半4分-1分休憩-後半4分



2024年11月

熊本県八代市

参加者 選手 | 78名 (小学5,6年生男女)
指導者 | 5名

午前 09:30-12:00 ERUTLUCの板橋勇斗によるクリニック

ランチ 12:15-12:45 八代広域行政事務組合の消防本部の方による防災講習

午後 13:30-16:00 3x3実施 | 前半5分-1分休憩-後半5分



開催実績⑤⑥



2024年12月

愛媛県松山市

参加者 選手 | 89名 (小学2~高校3年生男)
指導者 | 6名

午前 09:30-12:00 ERUTLUCの中田和秀によるクリニック

ランチ 12:15-12:45 愛媛大学名誉教授矢田部様による防災講習

午後 13:30-16:00 3x3実施 | 前半5分-1分休憩-後半5分



2024年12月

静岡県浜松市

参加者 選手 | 153名 (小学5,6年生男女)
指導者 | 8名

午前 09:30-12:00 ERUTLUCの鈴木良和によるクリニック

ランチ 12:15-12:45 常葉大学の木宮敬信様による防災講習

午後 13:30-16:00 3x3実施 | 前半5分-1分休憩-後半5分



開催実績⑦⑧



2024年12月

埼玉県三芳町

参加者 選手 | 52名 (小学5~6年生男女)
指導者 | 5名

午前 09:30-11:30 ERUTLUCの鈴木良和によるクリニック
ランチ 12:00-12:45 千葉県消防局飛鋪様による救命救急講習
午後 13:45-16:15 3x3実施 | 前半5分-1分休憩-後半5分



2025年1月

大阪府豊中市

参加者 選手 | 128名 (小学4~6年生男女)
指導者 | 5名

午前 09:30-12:00 ERUTLUCの水野慎士によるクリニック
ランチ 12:15-12:45 豊中市役所による防災講習
午後 13:30-16:00 3x3実施 | 前半5分-1分休憩-後半5分



開催実績⑨⑩



2025年1月

福島県郡山市

参加者 選手 | 52名 (小学5~6年生男女)
指導者 | 5名

午前 09:30-11:30 ERUTLUCの鈴木良和によるクリニック

ランチ 12:00-12:45 郡山市消防局による防災講習

午後 13:45-16:15 3x3実施 | 前半5分-1分休憩-後半5分



2025年2月

岩手県花巻市

参加者 選手 | 106名 (小学4~中学3年生男女)
指導者 | 4名

午前 09:30-12:00 ERUTLUCの鈴木良和によるクリニック

ランチ 12:15-12:45 被災経験者による防災講習

午後 13:30-16:00 3x3実施 | 前半5分-1分休憩-後半5分





楽しく 一生懸命

